

2016年2月15日

プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人 Sing Out Asia

1. プロジェクト名

Japan Visit 2015

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

このプログラムの目的はアジアにファミリーを作ることです。このプログラムで築かれた友情は一生涯つづきます。NPO法人Sing Out Asiaは年間いくつかのプログラムを開催していますが、そのプログラムに参加したアジア諸国の大学生数名を日本に招待して、日本の大学生が案内役を務めるのがこのプログラムです。「Japan Visit」により前回のプログラムで深まった友情がさらに劇的に深化します。日本の文化はアジアでも特殊であり、アジアの若者にとっては素晴らしい人生経験になっています。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

2015年のJapan Visitにはタイ王国のチュラロンコン大学政治学部から2名、ベトナムのホーチミン国家経済法律大学から1名、ハノイ国家経済法律大学から1名、マレーシアから1名が参加しました。日本側参加者は共立女子大学、文教大学、早稲田大学、お茶の水女子大学、武蔵野音楽大学他の学生たちです。

今年は、八ヶ岳に1泊、川越の小江戸、浅草を訪問しました。さらに早稲田SCSのアカペラサークルにワークショップを行なってもらい、茶道などの日本文化にも触れました。全日程をホームステイ。25名が参加したサヨナラパーティには、早稲田のアカペラサークル有志も参加してくれました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

毎年、誰を日本に招待するかが問題になります。今回は、日本人参加者が誰を呼びたいかを秘密投票して人選を行ないました。過去には大学の教授に人選を依頼したり、現地の学生たちに代表を選んでもらっていましたが、人気投票が一番確実な人選方法のようです。日本で世話をする学生たちが呼びたい人を選ぶのが、もっとも効率的なようです。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

このプロジェクトは、少人数で長い時間を共に過ごすことで、深くなった友情をさらに深化させる効果があります。今回、アジアにファミリーが育ってきているという実感が得られました。この輪をさらに広げていきたいと思えます。

今回は全行程ホームステイでしたが、一軒家を借りて、全員で合宿するのもよいかも感じました。

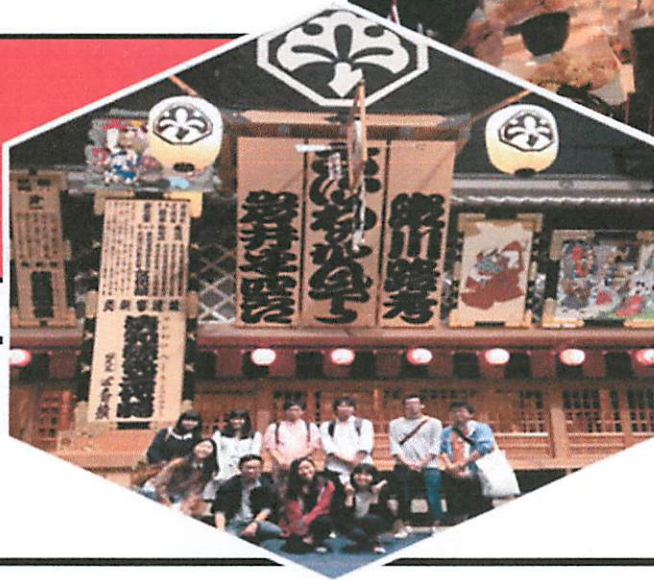
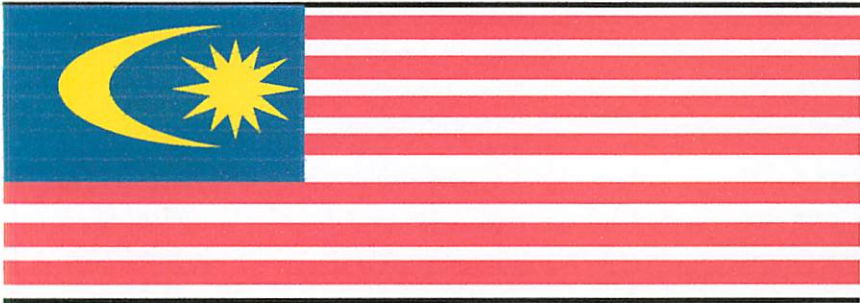
6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

JAPAN VISIT 2015

Sep. 5th - 13th



認定(仮)特定非営利活動法人
Sing Out Asia